

けいちゃん便り

ご挨拶

～議員生活、節目の10年目～



シクロクロス会場にて(12月11日)

新春を迎え、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

さて昨年は、市議会議員として10年目の節目を迎え、更に3月23日には、第81代副議長に御選任をいただき、議会の公正かつ円滑な運営と活性化に議長の補佐役として努めて参りました。

特に本年度は、宇都宮市制施行120周年、旧上河内町・河内町との合併10周年の節目の年で、同時に、水道通水100周年、下水道供用開始50年のお祝いやイベントも実施してきました。

また昨年は、7月に参議院選挙、11月には栃木県知事選挙と宇都宮市長選挙が実施され、すべて現職の候補者が当選することができ、誠にありがとうございました。引き続きご指導を賜りながら、将来の人口減少や少子超高齢社会に向けて、市政の様々な課題解決や市民福祉の向上と、魅力的で持続可能な「人づくり」「まちづくり」に邁進して参りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻、ご支援を賜りますようお願いいたします。

もったいないの森長岡植樹祭
吉田副市長と(9月25日)ろまんちっく村開園20周年
(9月27日)

新年のご挨拶

後援会の皆様、明けましておめでとうございます。

宇都宮市議会議員初当選から皆様の温かいご支援をいただき10年が経過いたします。本年は市議会の副議長という重責をもって新年を迎えることができ、長い間のご支援に心より御礼を申し上げます。

さて、私達の北西部地域と篠井の活性化には、櫻井副議長の活躍を無くして成し得ないものと考えます。また、宇都宮市政においても、自由民主党議員会政務調査会長をはじめ、多数の市政における任務を歴任し活躍していることは、ご存知の通りかと思えます。

私達の地域の活性化、宇都宮インター周辺と北西部地域住民の健康づくりに必要な多目的体育館建設など早期実現に向け、後援会の皆様の更なる温かいご支援をお願いいたします。

結びに、皆様方のご健康と大きな飛躍の年になることを祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

篠井地区後援会長 沼尾 順 市

主な市政の取り組みトピックス

- 現在改装中の宇都宮市文化会館が、4月1日にリニューアルオープンします。
- 新中間処理施設(仮称)新北清掃センター(下田原町地内)は、平成32年度内の供用開始に向けて、現在工事中です。
- 新最終処分場(仮称)第2エコパーク(下横倉町)は、平成31年度内の供用開始に向けて、現在、進入路などの工事が始まります。
- 車券売上額が減少する中、昨年、青森競輪場を借り上げ、ミッドナイト競輪(ナイター)を6日間実施し、約1.3億円の収益向上・改善効果がみられたため、平成30年3月の自場開催に向け、ナイター証明器具を現在の競輪場に今後設置していく予定。

東北縦貫道路(仮称)大谷スマートIC

- 平成28年度は、用地測量などを実施し、平成32年度内の供用を目指している。

日光宇都宮道路(仮称)石那田IC

- 平成28年度は、用地測量などを実施し、平成32年度内の供用を目指している

鳥獣被害対策

- 平成24年度に、鳥獣被害対策連絡協議会を立ち上げ、国からの補助金や様々な事業の拡充策を実施し、本年度、猟友会と地元を中心に実施隊を構成し取り組んできたが、なかなか100%の解決には至っていない。これは、地道で粘り強く継続していく事業である。
また、山林の下草刈りに、栃木県の「元気な森づくり県民税」が活用できればと考える。
- 今年度のイノシシ捕獲数は、11月末現在678頭で、昨年度の年間捕獲数を超え11月末時点で約1.6倍、更に、シカも数頭捕獲されている。

平成27年9月の 関東・東北豪雨災害の復旧状況

50年に1度とも言われた9月9日～10日に発生した水害で、現在も工事中であり未だ復旧が完了していませんが、今年の3月末の完了に向けて取り組んでいますので、ご不便をかせておりますが、もう少しお待ちください。



市道670号線の田川に掛かる(通目鬼橋)

富屋小学校体育館

富屋小学校体育館と子どもの家(けやきクラブ)が、昨年9月に合築で完成し、現在、外構工事を施工中です。



子どもの家(けやきクラブ)



富屋小学校体育館

副議長室～

先進的な施策事業を実施している自治体に、我々も視察研修として出かけていますが、宇都宮市議会に訪問する自治体も増加傾向で、これは、宇都宮市の魅力と知名度、総合力が高まっている証拠でもあります。

3月30日～11月25日迄で67件、視察項目の多い順では、LRT10件、ブランド戦略8件、自転車関連5件、教育関連5件であり、その際の応対は、副議長の役目であります。



きぶな名刺

ネットワーク型コンパクトシティを支える、交通未来都市うつのみや

うつのみやが目指す公共交通ネットワーク

バス

■バス路線の充実

バス路線に対する支援や利用促進の取組などによるバス路線の維持存続に努めるとともに、社会実験などを活用したバス路線の新設に取り組んでいます。

■人にやさしいバスの導入

乗り降りのしやすいノンステップバスの導入を支援するなど、公共交通のバリアフリー化を進めています。

■バス利用環境の整備

バス停の上屋、ベンチの設置など、利用しやすい環境づくりを行っています。

自転車

■自転車利用・活用の促進

自転車と公共交通との連携を図るため、自転車専用走行空間やバス停近くの駐輪場を整備しています。

便利で暮らしやすいまち

誰もが快適に移動できる公共交通ネットワーク

東西基幹公共交通

■LRTの整備 公共交通全体のつながりを円滑にするため、南北の基幹となる鉄道と共に、東西方向に鉄道・路線バス・地域内交通などをつながり、多くの人が時間通りに移動できるLRTを整備します。

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

芳賀町 市貝町 茂木町

芳賀町 宇都宮テクノポリスセンター地区 清原工業団地

「交通未来都市 うつのみや」を目前し、環境にやさしく、誰もが安全で快適に移動でき、外出によって健康が増進され、人や企業、コミュニティなどの活動や交流が活性化されるまちづくりに取り組んでいます。

※写真マークに、アプリをダウンロードしたスマートフォンまたはカメラ付きタブレットをかざすと、AR(拡張現実)で動画をご覧いただけます。設定方法など、詳しくは、市ホームページ、もしくはこちらのQRコードをご利用ください。



LRTの整備

- 東西の基幹公共交通に位置づけ、JR宇都宮駅東側を優先区間として整備計画。JR、東武鉄道、バス事業者などの交通事業者と、道路管理者、警察、栃木県、宇都宮市、芳賀町などの官民一体で構成された組織で「芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画」が決定され、その後に「軌道運送高度化実施計画」が国土交通省から認可された。今後は、市民への正確な情報の発信と理解促進を図り、国の「工事施工認可」と県の「都市計画事業認可」を得ながら事業を進めていく。

バス路線と地域内交通の充実

- バス路線は、中心部を循環する「きぶな号」と「戸祭循環線」、更に、平松本町線と今宮線が拡充され、今後はバス路線の再編と充実を図り、利便性向上策の1つとして、ICカード導入を平成30年度内の利用開始に向け進めていく。
- 地域内交通は、市内郊外部を中心に、12地区13か所の整備がなされた。
- 赤字路線バスの交通事業者の補助として、年間約3,900万円余、また地域内交通の支援金としては、年間約7,000万円余を宇都宮市で支出しており、公共交通は重要な福祉事業でもある。

篠井ニュータウンへ 12月1日からバス路線延伸 (試験運行開始)



市内循環バス きぶな号



Photo Collection ①



3X3バスケット 二荒山神社前の特設ステージ(7月31日)



新年のご挨拶



富屋地区後援会長 入江 胖

平成29年の新春を迎え、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。
 櫻井議員の初当選から今年で10年目となりますが、現在まで、ご協力とご支援を賜り改めて御礼を申し上げます。また、議会において、副議長の役職を頂けたことは、皆様方の支えがあってこそと、心から感謝申し上げます。

富屋地区、北西部地域、そして宇都宮市全体が発展しますよう、今後とも、後援会と櫻井市議に対しまして、ご指導ご鞭撻、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年の挨拶といたします。



徳次郎 智都賀神社祭り (7月30日)



コミュニティ徳次郎 「宇都宮餃子さつき」にてミヤリーと



コミュニティ徳次郎 感謝祭 (12月4日)

Photo Collection ②



宇都宮美術館 スターウォーズ展

◎けいちゃん所感◎

昨年(2016年)は申年でした。「さる」は、常に新しいものを求め飛び回る動物で、宇都宮の市街地にも「さる」が出没し、国内外においても予想外の出来事が多かったように感じました。また、昨年の世相を表す1文字は「金」でした。オリンピック・パラリンピックの開催での金メダルの獲得など、特に栃木県選手の活躍が光りました。

54年振りの夏の全国高校野球選手権大会全国制覇を成し遂げた作新学院の活躍は、県民に夢と感動を与えて下さいました。

今年は酉年、鳥は朝1番に鳴くことで縁起が良く、商売繁盛の年とも言われています。鳥インフルエンザの影響が心配ですが、運氣や情報を取り入れ実りある1年にしましょう。

後援会
からの
お知らせ

『総会』及び『新春の集い』

- 日時
2017年2月11日(土・祝)
- 受付 16時00分
- 開会 17時00分

- 場所
ホテルニューイタヤ

皆様の参加をお待ちしております。

桜井けいいち後援会 〒321-2116 宇都宮市徳次郎町46 TEL028(665)1166

URL <http://www.keiichi-s.com> E-mail sakurai4301@keiichi-s.com